



動きの表現

針金でつくる

町田市立町田第二中学校

2年生

学んだこと ①

- 人の体は思っている以上に複雑なのだ気づきました。それに人の体を針金でつくるのはとても難しいこともわかりました。
- 改めて走り方を学びました。
- みんな生きているんだなと実感しました。
- 普段や日頃の何気ない動作や動きが、こうやって作品にあらわすのは意外に難しく、複雑だなと思いました。

学んだこと ②

- 人間の体のかたち。あえて誇張することで素早く見えること。
- 針金を使うのは大変。
- 動きのあるものを作るのは難しい。
- よく観察すると色々なものが見えてくることや、人のかたちをつくるのが意外に難しかったことなどを学んだ。
- 人間の体はすごく複雑で、再現するのがすごく難しい。
- 動きを出すのは大変。

学んだこと ③

- 針金を思っているとおり
に動かすのはすごく難しい。
意外と長い時間が必要。
楽しい
- 人をつくるにはバランス
が大切。
- 人の動きって複雑ですね。
- バランスをとることは大
変で、軸は大切なんだと
思った。
- 体の仕組みはすごく面白
くて、一部が違うとポー
ズが変わっていく。

どんな気持ちを込めたか ①

▣ 私は走るのが遅いので、針金だけには凶解体育の走るときの体の形をまねしてもらい、速く走ってもらおうと思いつくりながらつくりました。

▣ ちゃんと走っている姿にしたいという気持ち。

▣ 自分に似るように。

▣ うれしい気持ちを込めてつくったよ。

▣ バスケットでシュートを決めるときの楽しさと嬉しさ、喜びなど、とても明るい気持ちです。

どんな気持ちを入れたか ②

- うまくできますように
- スピード感のあるスポーツなので、ドリブルをしているところに気持ちをこめた。
- 動け！という気持ちを込めた。
- 自分も速くなりたいなと思いつつこめた。
- 実を言うとまだ私はこのポーズをとることができません。だから、いつかこのポーズの技ができるようになりたいなという願いを入れた。
- ゴールに入れ！

どんな気持ちを込めたか ③

- ▣ できるだけスケッチに近づけるように、動いている感じがでるように
- ▣ バレエで好きなシーンにしました。空中で足を広げているので、こんな風にとんだらどんなに気持ちいいか考えながらつくりました。
- ▣ 力強くシャトルを打っているように見えるように、強い闘争心を込めてつくった。
- ▣ 強くボールをける。それだけです。
- ▣ 自分の動きをイメージして気持ちを込めた。

うまくできたところ ①

- 腕と足の形と関節の曲がり具合です。
- 背中部分を少し曲げて速さを感じさせるようにしました。
- 足の裏
- 頭
- 手
- 手足の長さ ポーズ
- 実際のバレエで美しく見えるような足の曲がり具合を再現できた。
- しつかりフォームがとれている。
- 肩と鎖骨の部分
- 胴体

うまくできたところ ②

- ▣ 体全体のバランス
- ▣ 体のそり具合と手足の型が結構うまくできた。
- ▣ 足首からつま先まで。
- ▣ 蹴る足の振り上げ方
- ▣ 顔（頭）の向きがちょうどよくなったところ。
- ▣ 立つところ
- ▣ 足の先に靴をつくったところ。
- ▣ 足の形や手のかたち
- ▣ ラケット
- ▣ 逆三角形の上半身がきれいに来た。

作品例 1

バランスをとることは大変で、軸は大切なんだと思った。



□ インポート

作品例 2



□ ドリブル

□ 動きを出すのは大変

作品例 3



□ ランニング

□ 改めて走り方を学びました。

作品例 4



□ ピッチング

作品例 5



□ キック

粘土でモデリング 1



- バツテイニングのポーズ
- 針金で制作したポーズを芯にして 粘土でモデリングした作品
- 衣服やバットの具象表現ができています

粘土でモデリング 2



- シュートの場面
- 足先や手は粘土で制作している
- 針金だけの場合 胸や腰のポリユーム表現が難しい

粘土でモデリング 3



- ▣ バドミントンのスマッシュ
- ▣ 針金だけでの制作ではポーズを自由に変更出来る
- ▣ 粘土を使うとポーズの変更は難しい

扱う材料・使う道具

□ 粘土

□ ペンチ

□ 金網

□ 柔らかい
アルミ針金

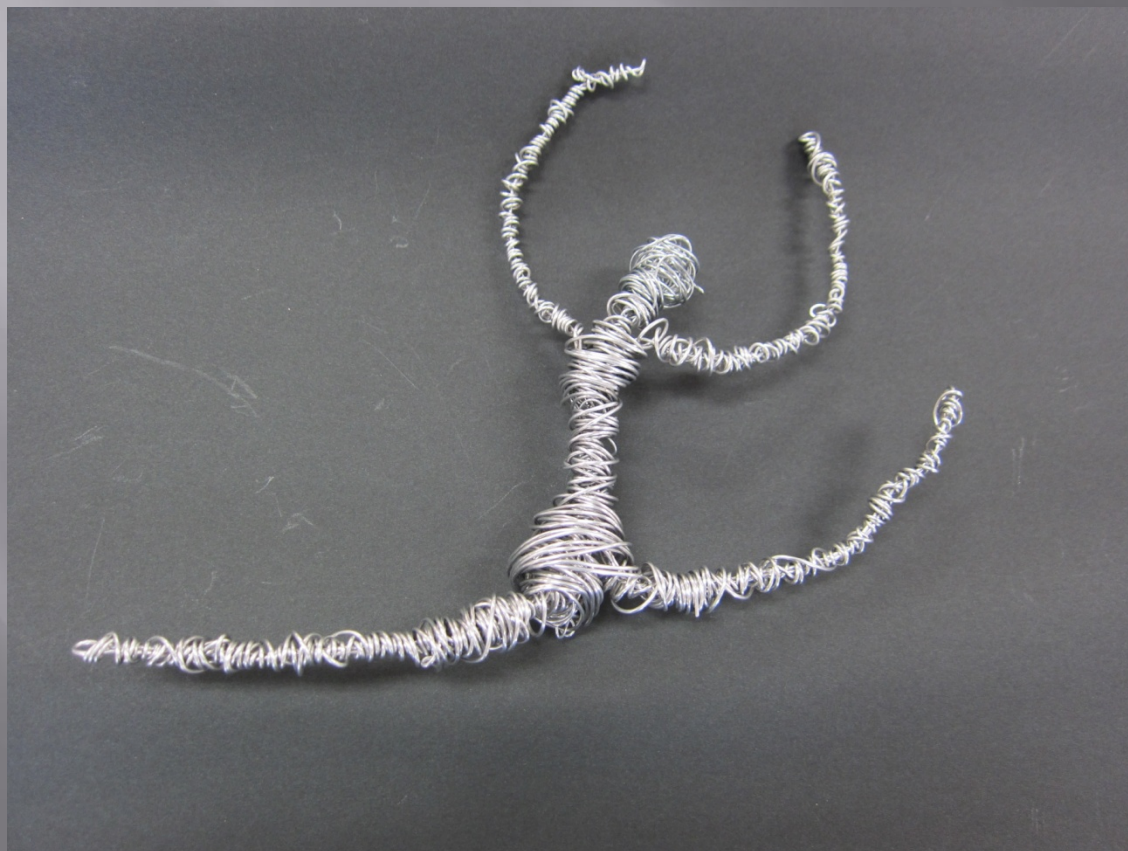
動きを表現するために

□ できるだけスケッチに近づけるように、ダイナミックに動いている感じができるように工夫させる。

□ 動きを際立たせるために細部を省略し、関節の曲がりなどを強調させる。

□ 自分に似るように、自分でポーズをとって確かめさせる。

作品に願いを込める



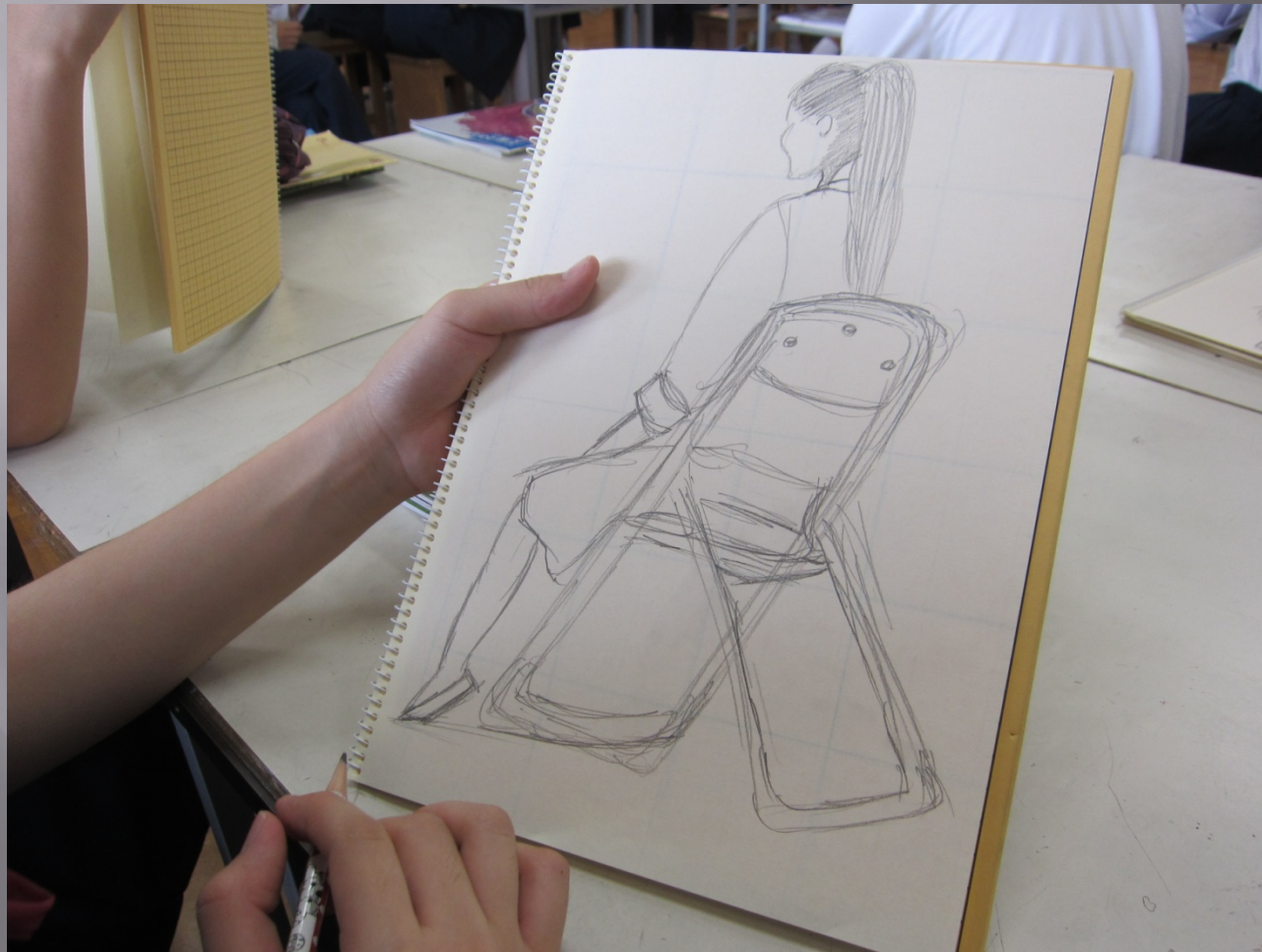
□ 実を言うとまだ私はこのポーズをとることができません。だから、いつかこのポーズの技ができるようになりたいという願いを込めました。

指導上留意したこと



- 2年生 五学級で取り組ませた題材だが
- 学級の状況によって指導内容と方法を変更した
- しかし 「動きの表現」に変更はない
- 針金だけでの表現を進めた学級が一学級ある
- 粘土でのモデリングに結びつけた学級が四学級
- 針金だけでの制作では具象表現が難しい
- 粘土でのモデリングは針金の芯を活かして具象的な肉付けがしやすい
- 動きが表現できていれば具象表現にこだわらない

正確なプロポーションを描く



□ 毎時間実施のクロツキ
で正しいプロポーション
をつかむ練習をしています

短時間で描く クロッキーの様子



- 描くこと
- 見る（観察する）こと
- 見て描くこと

動きのある人物の立体表現は クロッキーの延長です



- ▣ 生徒が感じたままを素直に表現させたい
- ▣ いろいろな表現方法を試してみしてほしい
- ▣ つくることで楽しんで欲しい
- ▣ なんでもいいから何かを学び取って欲しいというのが願いです